



滋賀県道路整備アクションプログラムの見直しに向けた地域ワーキングを開催

今年度滋賀県では、平成30年3月に公表した『滋賀県道路整備アクションプログラム2018』を見直します。東近江土木事務所では、12月22日に第4回東近江地域ワーキングを開催しました。

◆◆◆ 第4回地域ワーキング開催概要 ◆◆◆

【日時】 令和4年12月22日（木）
13:30～15:30
【場所】 東近江合同庁舎 3階3C会議室

▶ 地域ワーキングの目的

東近江土木事務所管内の地域課題を抽出し、その課題を踏まえた今後の道路整備について、色々な立場の方から意見をいただくことを目的としています。



アクションプログラム策定スケジュール

第1回
ワーキング

5年間を振り返り、地域の道路、交通の問題点や課題等についてご意見をいただきました。

第2回
ワーキング

第1回WGでいただいた意見に基づき、「地域の声(案)」「地域の重点項目(案)」を作成、提示し、意見をいただきました。

第3回
ワーキング

「地域の声」「地域の重点項目」等の報告、地域の課題を解決する事業中箇所を提示し、意見を頂きました。

第4回
ワーキング

地域の声や地域の重点項目(最終案)を提示し、内容について意見をいただきました。

今回

アクションプログラム2023策定
(令和5年3月予定)

「地域の声」「地域の重点項目」のとりまとめ結果

1 ネットワーク・アクセス性の向上

地域の産業・観光等の発展のため、大型車や観光客でもスムーズに通れ、信頼性も高い幹線道路ネットワークの構築が必要です。琵琶湖東岸から三重県境まで東西に広い地域であるため、東西軸の強化やインターチェンジ、鉄道駅をはじめとする公共交通の利便性向上に資する道路整備、国道等へのアクセス道路の整備、近隣市町との広域ネットワークの形成が重要です。

それとともに主要な国道を代替・補完するネットワークを形成するために南北軸の道路整備も必要です。

2 交通渋滞の緩和

国道8号周辺など従来からの渋滞箇所に加え、工場や商業施設の進出、観光客の増加などによる新たな渋滞も発生しており、対策を進めていく必要があります。

そのためには、交差点の改良、道路の拡幅、バイパス整備、道路ネットワークの強化による車の分散などの道路整備に取り組んでいくことが重要です。

3 通学路等の安全性向上

年齢・障がいの有無等に関わらず、誰もが安全で安心して利用できる道づくりが必要です。

特に幼稚園児、児童生徒の通学路等での自歩道の整備や、交差点内の縁石の切り下げ部に対する車の侵入防止対策を進めるほか、バイパス整備による生活道路とのすみ分け、ガードレールなど安全施設の充実、路面標示をはじめとしたドライバーへのサインの工夫など、様々な方法で取り組んでいくことが重要です。

「地域の声」

地域の
重点項目

1. ネットワーク・アクセス性を高める道路の整備 2. 渋滞を緩和させる道路の整備
3. 通学路等における自歩道等の整備

ワーキングでいただいた主なご意見

▶「地域の声・地域の重点項目」とりまとめへのご意見

- ・「通学路等の安全性向上」について、「誰もが安全で安心に～」と書いてあるが、次の文章で「そのためには、特に幼稚園児～」と続いており、文章の流れに違和感がある。横並びでの文章表現なども確認のうえ、表現を検討してもらえればと思う。

▶客観的評価マニュアルによる事業の評価結果へのご意見

【拠点間ネットワーク整備】

- ・近江八幡守山線は、国道8号と駅を結ぶ重要路線になるので、交通の流れについて、重点を置いて整備していただきたい。
- ・拠点間ネットワーク整備も、生活道路と幹線道路の区分けを行い、生活道路を抜け道に使うことが減ることで安全に資すると思う。安全で円滑な道路整備に努めていければと思う。
- ・土山蒲生近江八幡線は、名神名阪連絡道路と場所的には近いが、道路の利用形態や性格が異なるため、本道路も必要なものとして整備していきたい。

【拠点内道路空間整備】

- ・拠点内道路及び歩道整備は1億円以上の事業が対象になるため、それ未滿の事業については、必要な箇所が出てきたら、その都度予算を確保して対応していきたいと考えている。
- ・歩道を通るのは子どもだけではない。シニアカーなど幅をとるものを押している高齢者も多い。これから高齢化が進む中で、車に頼らないとはいえ、車でしか動けない地域もあるので、考慮してもらいたい。
- ・地域特性の中で、交通安全に対する評価を書いていたideているのはありがたい。幼稚園周辺のことについては時代を反映していて良いと思う。

【その他】

- ・掲載路線以外の路線も含めて、路線毎の評価結果を可能な範囲でお教えいただきたい。
- ・早い着工を望んでいる。国道に抜ける道が狭いので、そういった点も少しずつでも改善・進歩してほしい。
- ・必要な路線については、市も県と連携して進めていきたい。
- ・ランクⅠ～Ⅲで整理されているが、ここからランクA～Cの区分けになるとどうなるのか教えてもらいたい。
- ・客観的評価マニュアルによる点数付けでランクⅠ～Ⅲに分けている。ここから、事業の熟度や進捗状況を考慮してランクA～Cに振り分ける。基本的にはランクⅡ以上の事業は、A・Pに掲載されるランクA・Bになると考える。



◆◆◆ 地域ワーキング委員(敬称略、五十音順) ◆◆◆

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------|
| 井口 清幸 [竜王町 産業建設主監] | 洲鎌 雅之 [東近江警察署交通課 課長] |
| 上阪 廣子 [近江八幡地区交通安全協会 会長] | 田井中外和 [東近江市都市整備部 部長] |
| 大塚 ふさ [社会福祉法人東近江市社会福祉協議会 会長] (欠席) | 塚口 博司 [立命館大学 名誉教授] (座長) |
| 改田 俊次 [公募委員] (欠席) | 福本 盛重 [近江八幡市都市整備部 部長] |
| 藏口きよ江 [公募委員] | 前出みずほ [近江八幡商工会議所女性会 副会長] |
| 嶋村 和典 [日野町建設計画課 課長] | 山本身江子 [日野町地域女性団体連合会 会長] |

滋賀県道路整備アクションプログラム 地域別アクションプログラム 東近江地域ワーキング
～東近江地域ワーキングニュース～ 2023年2月発行

【編集・発行】滋賀県東近江土木事務所道路計画課

〒527-8511 東近江市八日市緑町7-23 TEL:0748-22-7735 FAX:0748-23-4163

E-mail: ha33100@pref.shiga.lg.jp URL: <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/douro/329350.html>

議事録URL
はこちら

